28 株式会社 富士パッキング工業所

材料厚みを測れるトムソン加工機

制振材・吸音材で自社製品を展開

平成26年度 補助事業と具体的成果

■ 事業テーマ

自動車エアバッグ向け インフレーター部品のトレーサビリティを確立

■ 事業概要

自動車エアバッグの安全性向上という社会ニーズを受けて、エアバッグを膨らませるインフレーターと呼ばれる部品の中で、火薬を固定するクッション部品の製造・検査工程の革新を図った。それぞれの工程に、材料の厚みを測定する装置と製品寸法を画像測定できる装置を導入し、自動化を進めるとともに、検査精度を向上し、検査データによるトレーサビリティを顧客に提供する体制を構築した。工程の自動化によって、生産能力の増強も実現した。

自動画像寸法測定器

課題

- 取引先要望の検査測定誤差±0.01㎜が実現できない。
- クッション部品の需要増に対し、生産能力が足りない。
- 製品断面の目視検査による見落としの可能性がある。

取組

- 検査工程に自動設備を導入し、目視や手作業を減らした。
- 自動設備で材料の厚み検査と打ち抜き加工を同時に行って、検査工程時間を短縮した。

成果

- 測定誤差を±0.1㎜から±0.01㎜に抑えた。
- 検査工程を自動化し、1日あたり6240個分の生産性を向上した。
- 検査データによるトレーサビリティを確立した。

業務内容

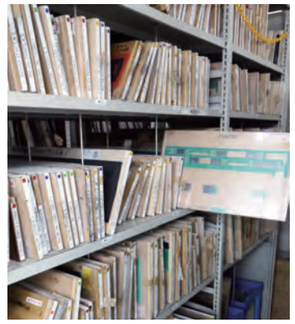
顧客の求める用途に合わせ、材料や加工方法を提案

昭和38年創業の部品メーカー。自動車、住宅設備、家電製品などに使われる絶縁材、パッキング材、断熱材、吸音材などの設計・開発、生産までを手がける。ゴム、スポンジ、フィルムのほか、繊維強化プラスチック(FRP)やシリコーン、エポキシといった材料でも、トムソンやプレスなどの加工機で打ち抜いて、決まった形状に仕上げる。

自動車向けではブレーキシューの断熱材、防水パッキン材、エアバッグインフレーター用クッション材、住宅設備向けはアルミサッシ用遮熱材、燃料電池用絶縁断熱材などを納入した実績がある。2代目社長の古家嘉人氏は「売上高の2割を超える納入先はなく、1割程度を占める5－6社を中心にうまく分散している」と、経営の安定感を強調する。

自動検査によるトレーサビリティを提供

社内には自動で材料の厚みを測定して打ち抜き加工まで終えられるサーボ式トムソン加工機、固い材料を高速打ち抜きできるプレス加工機、多品種・少量の生産に適するカッティングプロッターなどの加工設備が揃う。検査工程には自動画像寸法測定器を備え、マイクロメートル単位の高精度寸法測定と、検査データによるトレーサビリティ提供にも対応する。古家社長は「長年にわたって、さまざまな材料を扱ってきた経験があり、顧客の求める用途に合わせた、材料や加工方法を提案できる」と自信を見せる。


トムソン加工機用の打ち抜き型

強みとビジョン

BtoC事業を売上高の3割に増やす

材料と加工法に精通する強みを生かし、事業を広げているのが自社製品のインターネット販売だ。断熱・吸音スポンジ、振動吸収ゴムといった素材を一般消費者が使いやすい大きさにして販売しており、主に自動車内の音響を改善する「デッドニング」と呼ばれる改修作業に使われている。「美音 be on sound」という自社ブランドも設けており、令和2年に新型コロナウイルス感染症が世界で流行した際も前年同期比2倍以上に売り上げを伸ばし、従来製品の需要の落ち込みを補った。

車内音響設備向けの自社製品

社内の取り組みを顧客に発信

また、新型コロナ対策では、社内でもマウスシールドやパーティションを内製したほか、顧客の求めに応じて足踏み式の消毒液ディスペンサー用部品なども生産・販売し、それらの取り組みをメールマガジンなどで社内外に配信した。古家社長は「こうした活動が顧客の目に留まると、『いろいろなことを工夫して要望に応えてくれる』と感じてもらい、新しい引き合いにつながる」と手応えを感じている。

今後、従来の部品生産を中心としながら、一般消費者向け(BtoC)の事業を伸ばし、売上高に占める割合を現在の約1割から3割程度まで引き上げたい考えだ。

ロール・ツー・ロール対応のプレス加工機

人の幸せが、自分の幸せになる

「他人への思いやりは自分自身の心を成長させ、他人の尊厳を自覚し調和を築く、そのことが自他の幸せにつながる」との意味を込めて、社是に「利他心」の言葉を掲げています。周囲の人が幸せになれば会社も盛り上がる、それが自分の幸せになると考えて、社員とともに業務に臨んでいます。

- 社　名　株式会社 富士パッキング工業所
- 代表者　代表取締役社長　古家 嘉人
- 住　所　〒567-0879 大阪府茨木市東宇野辺町3-18
- TEL　072-626-0248　FAX　072-622-7857
- 資本金　10,000千円　従業員　35名

<<< 代表取締役社長　古家 嘉人

http://www.fujipacking.co.jp/

- 主な保有設備　トムソン加工機9台、プレス加工機4台、カッティングプロッター2台、シャーリング機4台、光学式寸法測定装置
- 主力製品　打ち抜きなどの方法で加工するゴム、スポンジ、樹脂、フィルム製の絶縁材、パッキング材、断熱材など

短納期　企画力　小ロットOK　オンリーワン技術　量産OK　試作OK　連携力

REPORTER'S EYE

3年前に本社近くに、こどもが過ごせる部屋を併設した作業場を設けた。こどもの世話が必要で仕事に就きにくい女性などに、この作業場を「コワーキングスペース」として利用してもらい、自社製品の検査や加工といった内職をしてもらっている。内職を続けるうちに就業の環境が整えば、パートや正社員として採用する場合もある。正社員の採用も派遣社員から登用する場合が多いという。「人手不足対策」や「働き方改革」の観点からも参考にしたい取り組みと言える。